

人も地球も健康に

**Yakult**



ヤクルトグループ

サプライヤーCSRガイドライン

## はじめに

私たちは企業市民としてすべての企業活動において法令遵守、人権尊重、環境への配慮、情報管理といった社会的責任を果たすことが求められています。

ヤクルトグループは「企業理念に基づいた企業活動を通じて、グループを取り巻くすべてのステークホルダーから信頼されるよう努力し、共生してまいります」という「CSR基本方針」を掲げるとともに、CSRのグローバルスタンダードであるISO 26000に則した「CSR行動計画」を策定し、これらの方針・計画に沿って、国内外のヤクルトグループにおいて、地域社会活動や健康情報の提供・発信、科学技術の振興、環境保全活動、さらには健康経営等のCSR(企業の社会的責任)活動を行っています。

CSR活動のなかでも「CSR調達の推進」は、健康に役立つ商品の生産・販売や、持続可能な社会づくりに貢献するさまざまな活動を支える重要テーマとして位置づけています。これは、ヤクルトグループのお取引先さまの事業活動にも大きく資する取り組みとして、積極的なコミュニケーションを通じた協働により、サプライチェーン全体で社会・環境に与える影響への配慮やリスクの軽減を行い、社会の持続可能性を高めていくことをめざしています。

CSR調達の推進に向け、新規にお取引を開始する場合を含めたすべてのお取引先さまへのご依頼事項を「サプライヤーCSRガイドライン」としてとりまとめました。本ガイドライン記載のご依頼事項について、アンケートや監査等を通じて活動内容をお伺いし、改善が必要な点が確認された際には適切な対応を行います。

皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 企業理念

**私たちは、生命科学の追究を基盤として、  
世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。**

## コーポレートスローガン

人も地球も健康に

**Yakult**

<コーポレートスローガンに込めた想い>

人が健康であるためには、人だけではなく周りのものすべてが健康でなければなりません。

ヤクルトは、水、土壌、空気、動物、植物、そして人々が織り成す社会、これらすべてが健康であって初めて、人は健康的に生活できるのであり、健全な社会が築かれるのだと考えています。

# ヤクルトグループ CSR調達方針

ヤクルトグループは、人権、労働、環境、腐敗防止などにも配慮するCSR調達の重要性を認識し、取引先と連携・協力しながらサプライチェーン全体でCSR調達を推進します。

## 1. 法令遵守と国際行動規範の尊重

各国・地域の法令遵守はもとより、国際行動規範を尊重し、公正・公平な調達活動を推進します。

## 2. 人権・労働・安全衛生への配慮

児童労働・強制労働の排除および基本的人権を尊重し、労働環境や安全衛生に配慮した調達活動を推進します。

## 3. 安全・安心と品質の確保

コスト・安定供給はもとより高い品質と安全性の確保をめざした調達活動を推進します。

## 4. 地球環境への配慮

「ヤクルト環境基本方針」に準拠し、地球環境に配慮した調達活動を推進します。

## 5. 情報セキュリティの保持

調達取引に関わる機密情報は厳重に管理し、正当な目的以外に使用しません。

## 6. 社会との共生

社会との共生に向けた社会貢献への取り組みに配慮した調達活動を推進します。

WEB

ヤクルト環境基本方針

<https://www.yakult.co.jp/csr/environment/policy/index.html>

# ヤクルトグループ サプライヤーCSRガイドライン

## 1. 法令遵守と国際行動規範の尊重

各国・地域の法令遵守はもとより、国際行動規範を尊重し、公正・公平な企業活動を行います。またそのための体制を整備します。

法令遵守	各国・地域で定められた事業に関連する法令に抵触する行為を行いません。
腐敗防止	お客さまや取引先、政治・行政、その他の事業関係者と公正な関係を保ち、汚職・贈収賄・不正行為などの不適切な利益の供与や受領を行いません。
公正・公平な取引	独占禁止法などの関連する法令を遵守し、公正で公平な取引を行います。
体制の整備	行動規範や社内規定などの自社の方針を持ち、その内容について従業員への教育、啓発活動を行い、問題を早期発見するための制度など、実効性のある仕組みを整備します。

## 2. 人権・労働・安全衛生への配慮

国連の世界人権宣言、国際労働機関 (ILO) の提唱する労働や人権の原則 (ILO宣言) を含めた国際的な人権の原則を遵守し、安全衛生に配慮した公平で適切な労働環境を整備します。国際的に認められた人権と各国・地域の関連法令とに矛盾がある場合は、国際的な人権の原則を尊重するものとします。

児童労働の排除	児童の健康、安全、道徳を損なうような就労を防止し、就業年齢に満たない児童による労働を排除します。
強制労働の排除	本人の意思に反する就労、離職の自由が制限される労働を用いません。
差別の撤廃	基本的人権を尊重し、人種、宗教、性別、性自認、性的指向、年齢、国籍、出身地域、言語、障がい、配偶者の有無、妊娠等の理由による雇用、採用、昇進などの差別を行いません。

適正賃金の支払い	最低賃金や超過勤務手当などについて、すべての関連法令を遵守し、従業員が雇用される国や地域の法定最低基準に合致しているかそれを上回る適正な賃金を支払います。
公正な労働時間の適用	時間外勤務・休暇などに関する法定限度を遵守し、従業員の労働時間と休日の適切な管理を通じて長時間労働を削減します。
結社の自由と団体交渉の権利	結社の自由と団体交渉に関連する法令を遵守し、従業員の労働組合への参加や組合結成、団体交渉の権利を尊重します。
安全衛生と健康管理	事故のない安全で衛生的、かつ健康的な職場づくりのため、制度や環境を整備します。

### 3. 安全・安心と品質の確保

高い品質と安全性の確保のための仕組みを構築します。

品質保持の仕組みの構築	健康で安心な商品・サービスの品質保持のため、ヤクルトグループと合意し定められた品質水準を守るための管理の仕組みを構築、運用します。
安全性の確保	商品・サービスおよびその製造等に関する法令を遵守し、安全性の確保と、信頼性の高い商品・サービスの提供に努めます。
動物に対する生命の尊重や倫理的配慮	動物福祉(アニマルウェルフェア)に関連する法令を遵守し、畜産動物や研究活動に供される実験動物を適切に取り扱います。 動物実験に関しては、科学的に妥当であり、規制当局に認められる場合は代替法を採用します。また、実験動物の使用数の削減、痛みやストレスを最小限に抑える実験手順の改良への対応と適正な管理を行います。

## 4. 地球環境への配慮

環境負荷低減に向けた管理の仕組みの構築、気候変動対応、生物多様性の保全、汚染防止、適切な廃棄物管理と資源の有効利用を行います。

環境マネジメントシステムの構築	環境負荷の低減に向け、その継続的改善を図るため定期的に実施状況を点検、監査し、環境行動の見直しを行います。
気候変動対応	事業活動全体を通して省エネルギーに努め、再生可能エネルギーの利用を促進し、地球温暖化ガスの排出抑制に努めます。
生物多様性の保全	事業活動における生物多様性への影響について関連する法令を遵守し、自然の生態系の維持に努めます。
汚染防止	土壌、大気、水の汚染を防止するため関連する法令を遵守し、環境汚染や安全性侵害の恐れのある物質の管理を徹底します。
廃棄物の削減と適切な処理	省資源により廃棄物の削減、処理処分の適正化や再資源化に努めます。
水利用・資源循環	水や原材料などの限られた地球資源の使用量・排出量を抑制し、持続可能で効率的な利用を推進します。

## 5. 情報セキュリティの保持

機密情報の厳重な管理を行います。

情報の適切な管理	事業活動により入手した情報を適切に管理するための仕組みを構築し、コンピュータ・ネットワーク上の脅威や人的要因による過失から情報を守るための対策を行います。
個人情報とプライバシー保護	プライバシー保護の重要性を理解し、事業活動により入手した顧客、第三者、従業員、その他すべての個人の情報を適切に管理します。

## 6. 社会との共生

社会との共生と、持続可能な社会づくりのための活動を推進します。

社会との共生	地域社会との共生に向け、社会に貢献する活動に積極的に参加します。
持続可能な社会づくり	国際社会・地域社会との関わりを通じて、持続可能な社会づくりに貢献します。

お取引先の皆さまには上記事項への対応をお願い申し上げます。また、今後の継続的なコミュニケーションのため、御社のCSR担当窓口について、ヤクルトグループの調達担当者にお知らせください。

2020年7月 制定  
株式会社ヤクルト本社 広報室 CSR推進室

人も地球も健康に

**Yakult**

